

令和5年度 第6学年1組 学級経営案

学校教育目標

豊かな心を持ち、自ら進んで学び、心身ともにたくましく生きる西原の子どもを育てる

めざす子ども像

【やさしく】

気持ちよいあいさつをし、
自分と友達のよさが分かる子

【かしこく】

よく考え、
進んで学ぶ子

【たくましく】

楽しく運動し、目標をもって
体力・気力の向上に最後まで頑張る子

第6学年1組経営

学級経営目標	最高学年の自覚を持ち、自ら考え判断し、最後までやり遂げる子どもを育てる。		1 学期	2 学期	3 学期
学級重点目標	1	下級生や学級の友達を大事にし、差別やいじめをしない思いやりのある子どもを育てる。			
	2	自らの健康や体力向上に向けて、外遊びや朝の体力作りに進んで取り組む子どもを育てる。			
	3	授業の準備をしっかりと行い、積極的に自分の考えを発表したり、家庭学習に取り組んだりする子どもを育てる。			
		基礎学力を身につけるとともに、友達との意見の交流を通して、自分の考えを深める子どもを育てる。			
	4	子どもの健やかな成長のために、保護者の方々と情報交換しながら信頼関係を構築し、学校と家庭とが連携して教育できるように努める。			
学級経営の具体策	Ⅰ 豊かな心と健やかな体	1	誰にでも感謝と思いやりの心で接し、互いのよさを認め合い、互いを尊重し合う学級づくりに努める。		
		2	係や委員会、清掃などの自分の仕事や役割を理解し、人のために頑張ることのできる子どもを育てる。		
		3	礼儀正しい子どもの育成を目指して、教児一体となった「気持ちよいあいさつ・返事」に取り組む。		
		4	健康や安全に気をつけ、楽しい学校生活を送れるように、継続的な体力作りや「ハチツボネブ」点検・安全指導に努める。		
	Ⅱ 確かな学力と個性の伸長	1	忘れ物ゼロや授業開始前の1分間黙想を徹底し、落ち着いた高学年らしい授業態度で学習することができるようになる。		
		2	自分の思いや考えを持ち、集団の中で伝えることができるよう、年間を通して作文・表現活動や伝え合う活動に取り組む場を設定する。		
		3	相手の話を最後までしっかり聞き、相手を理解しようとする子どもを育てる。		
		4	音読や家族読書活動の活性化を図り、読書好きな子どもを育てる。		
	Ⅲ 信頼される学校づくり	1	学級通信や教育相談等を活用し、子どものよさや様子を伝え、子どもと保護者の支えとなるように努める。		
		2	家庭と連携し、「早寝早起き朝ご飯」や「ハチツボネブ」等の基本的生活習慣を身につけることができるようにする。		
		3	学校行事や総合学習などで保護者や学校応援団に協力を呼びかけ、積極的に学級への協力や理解が得られるように努める。		